

様式第二号の八(第八条の四の五関係)

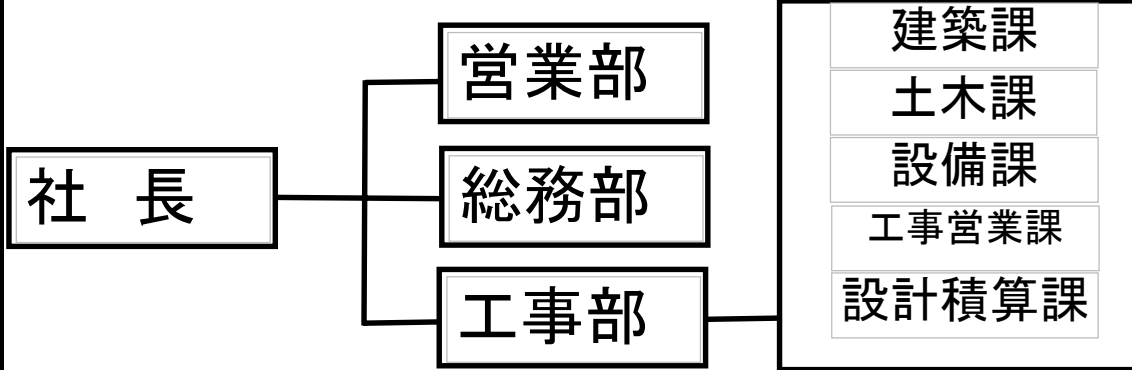
(第1面)

産業廃棄物処理計画書		平成28年 6月 30日
浜松市長 殿		
提出者		
住所 浜松市中区下池川町60番地の1		
氏名 遠鉄建設株式会社 代表取締役 鈴木 憲之		
電話番号 053-478-2222		
<p>廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。</p>		
事業場の名称	遠鉄建設株式会社	
事業場の所在地	静岡県浜松市中区下池川町60番地の1	
計画期間	平成28年4月1日～平成29年3月31日	
当該事業場において現に行っている事業に関する事項		
① 事業の種類	総合工事業	
② 事業の規模	建築・土木・設備・その他 2,938,000千円	
③ 従業員数	63名	
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	解体現場にて分別解体 ⇒ 廃棄物の仕分け ⇒ 種類毎に収集運搬委託契約先にて処分場へ運搬 ⇒ 処理委託契約先にて荷卸 ⇒ 処理の確認 ※ 工事受注後、解体業者の選定、産業廃棄物処理委託契約書締結を行い着手する。運搬処分は産業廃棄物管理表を使用し保存管理する。	

(日本工業規格 A列4番)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（ 27年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	排出量	別紙のとおり	
	(これまでに実施した取組) 解体後の工事にて再資源の有効活用を行う。 過剰納入数量になり過ぎないように残材、ロスを抑える。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	排出量	別紙のとおり	
	(今後実施する予定の取組) 今後においても解体後の工事にて再資源の有効活用を行う。 過剰納入数量になり過ぎないように残材、ロスを抑える。		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 建築現場において、鉄・木・ダンボール・石膏ボード。 解体現場において、種類毎に分別。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 建築現場において、鉄・木・ダンボール・石膏ボード 解体現場において、種類毎に分別

(第2面) 別紙

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項		
①現状	【前年度(27年度)実績】	
	産業廃棄物の種類	排出量
	木くず	90.83 t
	がれき類	1696.32 t
	石綿含有産業廃棄物	31.235 t
	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	190.06 t
	金属くず	7 t
	廃プラスチック類	72.815 t
	汚泥	0.76 t
②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	排出量
	木くず	90 t
	がれき類	1695 t
	石綿含有産業廃棄物	30 t
	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	190 t
	金属くず	7 t
	廃プラスチック類	72 t
	汚泥	0.75 t

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（ 27 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	ガラスくず・コンクリート・陶磁器くず
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組) 特に無し。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	ガラスくず・コンクリート・陶磁器くず
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組) 特に無し。		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（ 27 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	ガラスくず・コンクリート・陶磁器くず
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0 t	0 t
(これまでに実施した取組) 特に無し。			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	ガラスくず・コンクリート・陶磁器くず
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0 t	0 t
(今後実施する予定の取組) 特に無し。			

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（ 27 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	-	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0	t
	(これまでに実施した取組) 特に無し。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	-	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0	t
	(今後実施する予定の取組) 特に無し。		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（ 27 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	全処理委託量	別紙のとおり	
	優良認定処理業者への処理委託量	別紙のとおり	
	再生利用業者への処理委託量	別紙のとおり	
	認定熱回収業者への処理委託量	別紙のとおり	
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	別紙のとおり	
	(これまでに実施した取組) 個別の委託契約業務に関し取引業者評価を行い不適合があれば是正措置要求行う		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項							
①現状	【前年度（27年度）実績】						
	産業廃棄物の種類	木くず	がれき類	石綿含有産業廃棄物	ガラスくずコンクリートくず及び陶磁器くず	金属くず	廃プラスチック類
	全処理委託量	90.83 t	1696.32 t	31.235 t	190.06 t	7.0 t	72.815 t
	優良認定処理業者への処理委託量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
	再生利用業者への処理委託量	90.83 t	1696.32 t	0 t	190.06 t	7.0 t	72.815 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
	【前年度（27年度）実績】						
	産業廃棄物の種類	汚泥					
	全処理委託量	0.76t					
	優良認定処理業者への処理委託量	0 t					
	再生利用業者への処理委託量	0.76t					
認定熱回収業者への処理委託量	0 t						
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t						

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	全処理委託量	別紙のとおり	
	優良認定処理業者への処理委託量	別紙のとおり	
	再生利用業者への処理委託量	別紙のとおり	
	認定熱回収業者への処理委託量	別紙のとおり	
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	別紙のとおり	
	(今後実施する予定の取組) 個別の委託契約業務に関し取引業者評価を行い不適合があれば是正措置要求行う。		
※事務処理欄			

産業廃棄物の処理の委託に関する事項							
①計画	【目標】						
	産業廃棄物の種類	木くず	がれき類	石綿含有産業廃棄物	ガラスくずコンクリートくず及び陶磁器くず	金属くず	廃プラスチック類
	全処理委託量	90.0 t	1695.0 t	30.0 t	190.0 t	7.0 t	72.0 t
	優良認定処理業者への処理委託量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
	再生利用業者への処理委託量	90.0 t	1695.0 t	0 t	190.0 t	7.0 t	72.0 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
	【目標】						
	産業廃棄物の種類	汚泥					
	全処理委託量	0.75t					
	優良認定処理業者への処理委託量	0 t					
	再生利用業者への処理委託量	0.75t					
	認定熱回収業者への処理委託量	0 t					
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t						